

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

名称	公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター	
英文名	Hokkaido International Exchange and Cooperation Center(HIECC)	
代表者	会長 佐藤 俊夫	
所在地・連絡先	〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目(道庁別館12F) TEL:011-221-7840 FAX:011-221-7845 URL:http://www.hiecc.or.jp E-mail:hiecc@hiecc.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1978(昭和53)年4月設立／1998(平成10)年3月認定	
基本財産／年間予算額	0千円／132,318千円	
会員制度	個人会員169人(年会費5,000円・特例会費2,000円)、法人等会員472団体(年会費10,000円)	
役員数／職員数	31人(常勤1人)／12人(派遣0人、正規8人、非常勤4人、嘱託0人、臨時0人)	
国際交流施設の概要	国際交流センター／国際交流サロン	北海道所有、面積405.16㎡、昭和54年1月設置／北海道所有、面積35.46㎡、平成22年1月設置
民間国際交流団体とのネットワーク	北海道NGOネットワーク協議会	
定期刊行物	「Hoppoken」、日本語、年4回(季刊)／「であい」、日本語、年3回	
主な出版物		
平成27年度 主要事業	外国人留学生国際交流支援事業	奨学助成金の支給を行う。(支給月額:15,000円、対象:大学院生50人) 予算額(9,173千円)
	外国人留学生受入促進事業	外国人留学生の受け入れ促進のため、北海道一丸となった広報活動を展開する。 予算額(690千円)
	海外派遣事業	道内青年6名をアジア地域へ派遣し、現地視察や関係者との意見交換などを通じ、本道におけるこれからの国際協力のあり方を学ぶとともに、国際的視野をもった地域づくりに貢献できる人材を育成する。 予算額(2,012千円)
	北太平洋地域研究事業	中国との経済交流会議の実施や、対ロシアビジネスに関するセミナーの開催、北東アジアの政治経済・外交関係の重要テーマ等について、研究者を招聘しシンポジウムを開催する。 予算額(5,230千円)
	北海道海外技術研修員受入事業	パラグアイ・ブラジルより北海道出身海外移住者子弟2名を受け入れ、地域の発展に貢献できる技術の習得を図る。 予算額(5,293千円)
	移住者子弟留学生受入事業	アルゼンチンより北海道出身海外移住者の子弟1名を受け入れ、道内の大学で就学させる。 予算額(2,835千円)
	北海道外国訪問団受入事業	パラグアイより北海道出身海外移住者の子弟を受け入れ、本道と移住国の相互親善と相互理解を促進する。 予算額(1,927千円)
	移住者支援事業	北海道出身移住者で組織する道人会の活動に対し運営費を助成する。 予算額(1,235千円)
	北方圏講座	北方圏諸国の産業経済や生活文化等に関する蓄積を学び、地域づくりの情報交換を図るため他団体等と共催し開催する。 予算額(180千円)

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

国際理解講演会等事業	会員をはじめとする、道民の国際理解を深めるため講演会の開催する。 予算額(150千円)
アジアの架け橋養成事業	道内の高校生を対象に、開発途上国の実情や環境問題について学ぶためにスタディツアーを実施し、国際協力の次代を担う人材を育成する。 予算額(3,848千円)
国際情報ネットワーク事業	インターネットを活用して国際交流等の情報を集約・蓄積し、広く道民などに提供する。ホームページの多言語化を進め、在住外国人が必要とする情報の収集・提供を強化する。 予算額(2,424千円)
外国公館交流促進事業	在道の総領事館・領事館・通商事務所等と連携し、北海道の魅力を海外に発信するなど、外国公館と道民との架け橋となり国際化の推進に寄与する。 予算額(577千円)
ア州・マ州姉妹提携周年記念事業	北海道との姉妹提携関係創立35周年を迎えるアルバータ州、創立25周年を迎えるマサチューセッツ州を訪問し祝賀行事等に参加する。 予算額(1,500千円)
国際交流助成事業	世界各地域との交流を促進し、北海道の生活文化や産業経済の発展に寄与するため、各地域の交流団体等が実施する各種交流事業に助成する。 予算額(3,200千円)



アジアの架け橋養成事業



外国公館交流促進事業



国際理解講演会等事業